



## 新年のごあいさつ

- まちの話題 4p
- 町からのお知らせ 6p
- 文化財探訪 10p
- ハート降るこのえ／心の扉 11p
- 図書館だより 12p
- 暮らしの情報 13p
- 歳時記 16p
- 休日当番医／人の動き ほか 17p

### 今月の表紙

2021年の干支は丑です。丑年には、先を急がず目前のことを着実に進めることが将来の成功につながっていくといわれているそうです。今月の表紙は九重町の東飯田地区で肉用牛繁殖を経営されている、丑年生まれの井上徹さん（昭和48年生）を撮らせていただきました。



令和3年

# 新年のごあいさつ



九重町長  
日野康志

明けまして  
おめでとうございます

まず、初めに、昨年の7月豪雨災害により被災された皆様、また、家屋の倒壊等により現在も仮住まいをされている皆様方に改めましてお見舞い申し上げます。

また、旧年中は町政推進に對しまして、格別なるご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、「令和2年7月豪雨災害」と新型コロナウイルスにかかる「コロナ禍」、この2つに尽きるのではないかと思います。

7月の豪雨では、家屋や耕地、河川や山林等の崩壊をはじめ、これまでに経験したことのない未曾有の大災害が発生しました。家屋の被害だけでも全壊・半壊・床上・床下浸水が189棟、そして耕地災害の1250箇所をはじめとして、2000件を超える被害が発生し、その被害額は約117億円にの

ぼります。

また、これに加え、災害による観光業、農業へのダメージを考えると、その経済的損失はさらに大きなものとなっております。町民の皆さんの不安解消のためにも、農地小規模災害復旧事業をはじめとした各種の町単独補助事業を展開しながら、スピードを上げて早期の復旧・復興を目指してまいりました。

そして、新型コロナウイルスの感染拡大による、いわゆる「コロナ禍」では、昨年2月以降のウイルスの感染拡大を受け、商業・観光業への影響は甚大なものとなりました。また、マスクや消毒用アルコール液などの品薄や3密対策など「新しい生活様式」が広がり、私たちが取り巻く生活環境は大きな変化を余儀なくされました。

本町では新型コロナウイルス対応交付金の活用を図り約5億円を対策事業費として計上し、「地元応援プレミアム付商品券事業」や「ふるさとクーポン事業」など各種事業による、中小企業や観光業への下支えを行いながらコロナ禍対策にも取り組んでまいりました。

しかし、新型コロナウイルスの猛威は止まることを知らず、ワクチンの開発も進んではいるものの、今後の見通しは不透明な状況です。

このように、非常に厳しい中ではあります。一方で、町内

外の方々からのご支援や励ましもたくさんいただきました。7月豪雨に際しては、災害発生直後より災害支援物資や義援金、支援金を数多くの団体、個人の皆さまから頂戴するとともに、災害ボランティア活動には、延べ2000人を超える方々が参加し、復興への勇気をいただきました。また、新型コロナウイルス感染予防では、マスク、消毒用アルコールなどの支援をいただくなど、本当に多くの皆様から温かい思いを届けていただき、繋がり大切さを心から感じる一年でもありました。

さて、令和3年を迎え、まず取り組まなければならないことは、何といたっても災害からの復旧・復興です。安心・安全なまちを目指すためにも、早期の復旧・復興を必ず成し遂げなくてはなりません。

コロナ禍や災害の中では、財政にも大きな影響が出ます。災害対策においてもこれから復旧費が膨らむことが予想されます。そのため、必要なことにはこれからも躊躇なく取り組みつつ、ハード事業のローリングによる将来的な財政負担の平準化を図りながら、健全な財政の堅持に努めてまいります。

そして、もう一つ重点的に取り組んでいかなければならないのは、九重町の基幹産業である「農業」と「観光」の再興です。これまでも、新型コロナウイルス

イルス感染症拡大防止のためにあらゆる手を尽くし、かつ経済との両立を図ってきたところですが、今年は昨年延期となった、「第5回山の日全国大会」が開催され、本町はメイン会場となります。これを機会に、本町の雄大な自然と魅力を全国の皆様に感じていただき、九重町の復旧・復興への契機としていきたいと考えています。

町民の皆様にご期待の2期目のかじ取りをお任せいただきましたが、本年は生活基盤の復旧と、九重町の基幹産業である「農業」と「観光」の復興の年であると決意を新たにしています。非常に大きなダメージからのスタートとなりますが、安心・安全で持続可能な町の創造に向けた「協働のまちづくり」を進めてまいります。そのためには、町民の皆様と行政が意識の共有を図り一体となることが大切です。また、災害からの復旧・復興は、皆さんとの協働無しではあり得ません。町民の皆様との対話を原点として未来の九重町を創るべく町政に取り組んでまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしく申し上げます。

本年が皆様にとって、輝かしい一年となりますようご祈念申し上げます。まして、新年のあいさつといたします。



# 謹賀新年



九重町農業委員会  
会長 手島政弘



新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より農業委員会活動につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

九重町農業委員会は平成三十一年四月に改選をしてから、農業委員十一名・農地利用最適化推進委員十二名・合計二十三名で二年目の活動を行っているところでございます。

今日の農業を取り巻く環境は大変厳しい情勢にあります。旧年中においては新型コロナウイルスの感染拡大、七月豪雨災害、ウシカの大発生等があり、皆様にとっても非常に厳しい一年となりました。特に七月豪雨災害において、多くの方が甚大な被害を受けている状況でございます。農地の利用状況調査（農地パトロール）の際にはその状況を目の当たりにしてまいりました。

このような厳しい情勢を打開して、地域の農業を守り活性化を実現していくため、今後とも引き続き農業委員会一丸となりまして努力をしていく所存でございますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、この新しい年が皆様にとって実り多き年になるよう心より祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

## ミニ門松づくり



### 南山田地区 放課後児童クラブ



地区民生委員が作ったミニ門松に飾りを付けて完成させました

12/24

### 東飯田地区 宝っ子“夢”フィールド



12/16

毎年恒例となっているミニ門松づくりが東飯田地区宝っ子“夢”フィールドと南山田地区放課後児童クラブで行われました



12/14 玖珠美山高より災害義援金



(左から) 生徒会副会長 梶原新汰さん、日野町長、生徒会長 足立風馬さん

玖珠美山高校の生徒会が7月豪雨災害義援金を町長に届けました。

美山高では、美山祭やイベント等で集めたお金や益金を、被災地支援として毎年全国に届けています。今年は7月豪雨災害で被災した玖珠町と九重町へ災害義援金として、両町にそれぞれ31,160円を届けていただきました。

12/14 男子・女子で全国大会へ！



(2列目左から) 日野町長、甲斐彩乃さん、井上萌さん、林美羽さん、顧問 高橋伸介さん、校長 秋好寿紀さん  
(1列目左から) 小島僚真さん、清竹雄大さん

玖珠美山高校の女子・男子ホッケー部が、第52回全国高等学校選抜ホッケー大会の出場報告に訪れました。両部を代表して男子ホッケー部の清竹雄大さんが「まずは初戦突破し、ベスト8進出を目指します。3年生最後の大会を全力で頑張ります」と決意を述べられました。

11/27 100歳おめでとうございます



日野さん(左から2番目)は読書が趣味で、毎晩日本酒を少し飲まれるそうです

11月27日に日野キヨ子さん(中巢)が100歳の誕生日を迎えられました。日野町長がご自宅を訪問し、祝い状・花束・記念品を贈りました。日野さんは「嬉しいです。身体に気を付けてこれからも元気に過ごしていきたいです」と話されました。これからも九重町の最高齢を目指して長生きしてください。

12/4 来年会う時は金メダルを手に



中西さんの経験談や6年生が“パラリンピックを人気にするため”に調べたこと等を発表しました

東京パラリンピック選手の中西麻耶さんの講演会が飯田地区人権・部落差別解消啓発推進協議会主催により、飯田小学校で行われました。中西さんの講演会や児童による発表のほか、子どもたちが集めたお金を中西さんに支援金として渡しました。

ご寄附・ご寄贈  
ありがとうございます

- ・南九州税理士会 様 1,000,000円
- ・新成建設株式会社 様 1,000,000円
- ・篠原まりあプロ激励会参加者一同 様 33,000円
- ・関東くす・ここのえ会 様  
図書カード 30,000円

▶ 順不動



写真  
(左上) 南九州税理士会 様  
(右上) 新成建設株式会社 様  
(左下) 関東くす・ここのえ会 様

12/23 電気施設保全業務に長年尽力



(左から) 日野町長、矢野正治さん

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章された、矢野正治さんが町長に受章報告に訪れました。

矢野さんは九州電力(株)大分支店日田電力所等で発電所管理等を長年にわたり行われた功績が認められました。矢野さんは「受章できたのは皆さんのおかげです。お返しができるように考えていきたいと思っております」と受章の喜びを述べられました。

12/7 つながる・広がる・人権の輪



一人芝居では、旅先の船内で出会った親子と男性の交流を通じ、外国人の人権や部落差別等が描かれました

12月7日に「第21回いのち・愛・人権フェスティバル」が九重文化センターで開催されました。ロビーに啓発パネル等が展示されたほか、今年実施された『人権作品コンテスト』の展示とステージでの表彰等が行われました。ステージでは、玖珠町出身の劇団一人ぼっちゃんが一人芝居『LETTER』を演じました。

12/8 地域の環境衛生に長年尽力



(左から) 日野町長、井原武廣さん

秋の叙勲で旭日双光章を受章された、井原武廣さんが町長に受章報告に訪れました。

井原さんは浄化槽の設置整備の促進をはじめ、長年にわたり浄化槽の清掃と保守点検に携わり、地域の環境衛生に貢献された功績が認められました。井原さんは「荣誉ある賞で身が引き締まる思いです。さらなる精進をしていきたいです」と受章の喜びを述べられました。



## 確定申告・住民税申告に係る要介護（要支援）認定者の所得控除

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3821

「九重町障害者控除対象者認定書」及び「おむつ代の医療費控除のための確認書」が必要な方またはその扶養者の方は、介護被保険者証・印鑑を持参のうえ健康福祉課（役場1階）まで申請してください。

### 要介護認定者に対する障害者控除

障害者手帳等をお持ちでなくても、障害者控除に該当する場合があります。

該当となる方には所得税や住民税の控除を受けるための、「九重町障害者控除対象者認定書」を交付します。

#### ●対象となる方

介護保険制度で要介護認定を受けた満65歳以上の方で、介護認定の審査資料が一定の要件を満たす方

### おむつ代にかかる医療費控除

確定申告の際には、医師が発行する「おむつ使用証明書」が必要です。

#### 2年目以降の手続き簡素化

おむつ代にかかる医療費控除を受けるのが2年目以降の場合、医師が発行する「おむつ使用証明書」がなくても、九重町が発行する「おむつ代の医療費控除のための確認書」をもって代用することができます。対象となる方は、要介護（要支援）認定を受けており、介護認定の審査資料が一定の要件を満たした方です。

## 日田税務署確定申告会場への来場を検討されている方へ

— 確定申告の時期は間近です。事前準備はお早目に。 —

### 申告会場への入場には「入場整理券」が必要です

- ▶ 入場できる時間枠が指定された「入場整理券」が必要です。
- ▶ 会場当日配付（当日のみ配付）しますが、LINEを通じたオンライン事前発行も可能です。
  - ・LINE公式アカウントからの事前発行は、1月12日以降サービス開始。
  - ・LINEホーム画面で「国税庁」または「@kokuzei」と検索して友達追加できます。
- ▶ 配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。当日の配付状況は、国税庁ホームページから確認できます。（令和3年2月16日掲載開始予定）



▲国税庁HP

### ご自宅から申告できるe-Taxをぜひご利用ください

- ▶ 申告のご相談は、ご自宅からお電話やチャットボットでも可能です。e-Taxで分からないことがある場合についてもお電話でお尋ねいただけます。

### 確定申告会場にお越しになる方へのお願い

- 入場時の検温
- マスクの着用、手指消毒
- 少人数での来場



【日田税務署申告会場】 開設期間 2月8日（月）～3月15日（月）土・日・祝日を除く

受付時間 午前9時～午後4時まで

（当日配付分は状況によって早めに終了する場合があります）

※入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることもありますので、あらかじめご了承ください。

ご不明な点は日田税務署（☎0973-23-2136）までお問い合わせください。

## 令和2年分 所得税確定申告及び住民税申告のお知らせ

●お問い合わせ 税務課 ☎76-3803

下記の期間中、所得税確定申告及び住民税申告の受付会場を開設します。

### 新型コロナウイルス感染対策

今年は新型コロナウイルス対策のため、会場を変更しています。ご来場の際は必ず『マスクの着用』『入口での手指消毒』をお願いします。また、会場内は定期的に換気を行いますので、防寒対策をしてご来庁ください。



#### ●申告期間

期間：2月16日（火）～3月15日（月）  
〔土・日・祝日を除く〕

時間：午前8時30分～午後5時

#### ●受付会場

九重町役場 **3階 301会議室**

※昨年と会場が変わっています

### 『密』や不特定多数の方との接触を避けるために

例年申告期間中は込み合うことが多くなります。『密』や不特定多数の方との接触を避けるためにも、郵送やインターネット（スマートフォン・パソコン）を利用してご自身で申告していただくことを推奨します。会場に直接来られる場合にも、できるだけ短時間で終わらせられるよう、必要書類を必ずそろえておくこと、収支の内容をまとめておくこと等、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

### 申告が必要な方

※収入が0円の方は住民税申告書にその旨を記載の上、税務課窓口へ提出してください

- ◆ 会社で年末調整をしていない方
- ◆ 事業所得や不動産所得等の各種所得がある方
- ◆ 源泉徴収票に記載された控除に変更がある方
- ◆ 医療費控除・寄付金控除等を受ける方 等

### 申告に必要なもの

- 確定申告のお知らせハガキ
- マイナンバー確認書類（マイナンバーカード、又は、マイナンバー通知カード+運転免許証等）
- 源泉徴収票や支払調書の原本、その他収入のわかる書類
- 事業、不動産、土地、山林、株式等所得がある方は、収支内訳書及び帳簿等関係書類
  - ※領収書の整理・収支内訳書の事前作成をお願いします。
  - ※家畜市場で牛を販売された方は「家畜市場計算書（肉用牛売却証明書）」をご持参ください。
- 各種控除の領収書、証明書、障害者手帳等
  - ※国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料は年金特別徴収の場合は年金の源泉徴収票に記載されています。普通徴収の場合は、証明書を税務課窓口で発行する必要があります。
  - ※国民年金保険料は、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書の添付が必要です。ご不明な点は、日田年金機構日田年金事務所（☎0973-22-6174）へお問い合わせください。
- 印鑑（朱肉を使用するもの）
- 本人名義の通帳
- 住民税申告書  
（受付の結果所得税が発生しない場合必要となります。住民税申告書は印字したものを自宅へ発送しますので持参ください）

ご自身で確定申告される場合 または 日田税務署へ行く場合は、7ページをご確認ください



## 身体障がい者巡回相談会の開催について

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3821

補装具や身体障がいについての相談会が開催されます。事前に予約が必要ですので相談を希望される方はお申込みください。

### 身体障がい者巡回相談会



- ▶ **と き** 3月2日(火) 12:30～
- ▶ **と ころ** 日田市役所
- ▶ **対 象 者**
  - ①義肢、装具、車いす等の補装具費の支給を受けたい方
  - ②補装具が処方どおり製作及び調整されているか等を確認する補装具適合判定を受けたい方
  - ③身体障がいに関する総合的な相談
- ▶ **申込期限** 2月12日(金)まで
- ▶ **申 込 先** 九重町役場 健康福祉課 福祉グループ (☎76-3821)
- ▶ **留意事項** 身体障害者手帳の交付及び等級変更の相談に伴う診断書・意見書の作成は行いません。診療科目は肢体不自由になります。

シリーズ  
『障がい福祉』  
65

## 事前の防災知識や災害支援 — 視覚障がいのある方 —

●お問い合わせ 健康福祉課 ☎76-3821

障がいのある方々が災害から身を守るためには、本人の準備だけでなく、家族や地域住民などの周囲の人たちの支援が欠かせません。

障がいのある方々や周囲の支援者が、少なくとも「これはおさえておきたい」という事前の防災知識や災害支援のポイントを紹介し、今回は視覚障がいのある方についてです。

視覚障がいは、「まったく見えない」「ぼやけて見える」「中心または周りが見えない」など様々な程度があり、視覚から情報を得ることが困難なため、音声や手で触れることで情報を入手します。また、白杖を持っていたり盲導犬を連れていたりするなど一見して分かる方もいます。

#### ●普段から気を付けること

- 杖や点字版などの必需品は決まった場所に置きましょう。
- ちょっとした外出する時も白杖を携帯しておきましょう。

#### ●災害時に気を付けること

- 倒れた家具や割れたガラスなどでケガをしないよう、靴やスリッパで移動しましょう。
- ラジオや防災無線の避難情報を確認し聞き逃さないようにしましょう。

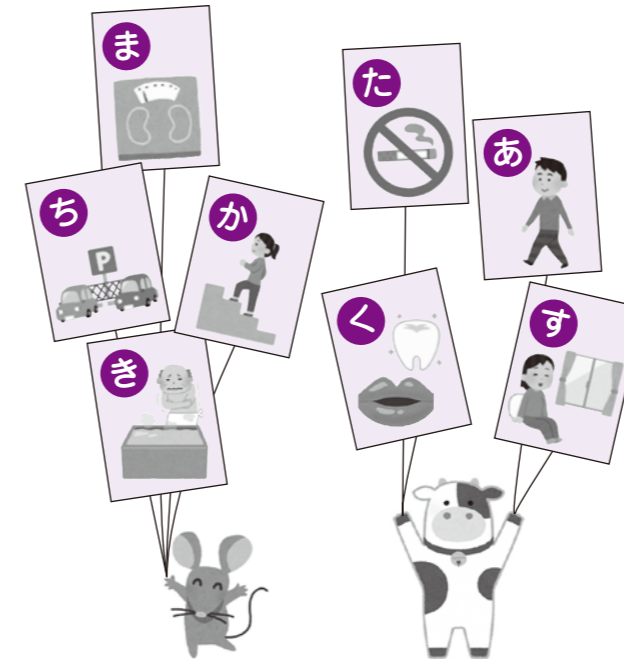


## 冬の健康管理 — 運動・生活編 —

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

年末年始は行事が多く、食生活が乱れがちです。さらに冬の寒さで運動不足が重なると肥満になってしまいます。

肥満に血圧、血糖、脂質などの異常が重なった状態をメタボリックシンドロームと言います。この状態を放っておくと、動脈硬化が進行し、脳血管疾患、心臓病、腎不全などの大きな病気を引き起こします。今回は健康に冬を乗り切るための運動と生活のポイントを紹介します。



### 運動と生活のポイント

#### 毎日体重を測る たばこをやめる

➡生活習慣病の原因となる内臓脂肪の変化が一番わかりやすいのは「体重」です。また、たばこは動脈硬化をはじめとして、生活習慣病の発症・進行の大きな要因になります

#### 歩くことから始める 駐車場は遠くに停める 階段を使う

➡冬は運動不足になりがちです。日常生活の中で取り入れられそうなものから取り組んでみましょう。

#### ストレスをためない 急激な温度変化に注意

➡暖かい部屋から寒い脱衣所やトイレに行くと血圧も急上昇します。またストレスも自律神経に影響をし、血圧を上げます。

#### 口の健康を保つ

➡食べた後の歯磨きはもちろん、家の中でもできる口の体操をしましょう。誰かと話すことも体操になります。

## 大分県こころの相談について — こころの不調を感じたら気軽にご相談ください —

●お問い合わせ 保健福祉センター ☎76-3838

新型コロナウイルス感染症の拡大等により、経済的な不安や生活の不安を抱え、こころの不調がおきていませんか。もし、不安を感じたときは一人で悩まず、まずは相談してみませんか。

### SNS 相談

#### 【相談手順】

- ①LINE で友達登録する
- ②開催日時を確認する
- ③開催日に相談する



▲大分県公認心理士協会こころの相談 (LINE 友だち)

- ・心理の専門家が相談に応じます
- ・匿名で相談できます

### 電話相談

#### 【電話番号】

☎097-541-6290

【相談時間】 平日 午前8時30分～正午、午後1時～午後5時

- ・精神保健の専門スタッフが相談に応じます
- ・匿名で相談できます

▶このほかにもさまざまな相談窓口で、電話相談やSNS相談が可能です

こころのち 大分県



大分県 HP



## 1月のハート降る♡このえ

ある日の事、作業のために山林に入ると、鮮やかな色の風船と共にひまわりの種がありました。

よく見ると、風船を飛ばしたのは、遠く直線距離で百キロも離れた、福岡県糸島市の小学生が飛ばしたことが記されておりました。以前、似たような話を知人から聞いたことがありましたが、実際に自分が遭遇すると、何とも言えない幸せな気分になりました。

同時に頭をかすめたのは、この幸せな気分を糸島の子どもたちに伝えたいと思い、手紙を書いて届けることへの躊躇の葛藤でした。いろいろ考えた末、勇気を出して記された小学校へ、遠く離れた九重で拾った感動の気持ちを含めて手紙を送りました。

それだけで清々しい気持ちでしたが、数日後、先生と十三人の子どもたちから、本当に心温まる、お礼のお手紙が届きビックリ、感謝の想いと共に、これを縁に糸島の子どもたち、九重町をもっと知ってほしいと思い、九重町のパンフレットや吊り橋の券を届けました。

その後もクラスで九重町のことを話したことなどのお便りをいただきました。

いつか、この子たちに九重を案内したい、交流ができればと夢は広がります。

拾った向日葵の種も、できるだけ多くの人の目に留まる場所に植えたいな。

一つの出来事と少しの勇気が、温かい時間と、温かい可能性を風船と共に運んでくれました。

高倉 義彦

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。  
ハート降るこのえ担当 阿部 征則  
郵便の場合は、〒879-4895 九重町大字後野上8-1 九重町役場企画調整課まで

## 健康診査は受けられましたか？

●お問い合わせ 住民課 ☎76-3802  
後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771

後期高齢者医療制度に加入されている方を対象に、糖尿病等の生活習慣病の早期発見、早期治療のため健康診査を実施しています。

### 健康診査受診券の有効期限

3月31日（水）まで

### 健診を受ける際に持参するもの

- ・健康診査受診券（青色のハガキ）
- ・後期高齢者医療被保険者証

### 健診を受ける際のお願い

新型コロナウイルス感染症等の発生状況を踏まえ、医療機関等にご相談のうえ、受診してください。



## 九重町内に空き家をお持ちの方へ

●お問い合わせ  
企画調整課 ☎76-3807

九重町では定住促進を推進するために、空き家バンクの活用を図っており、移住希望者への紹介を行っています。

九重町内に空き家をお持ちの方、九重町空き家バンクに登録し、売買や賃貸を考えてみませんか？



▲九重町HP

空き家を利活用したいと考えている方は、お気軽にお問い合わせください



▶ 詳細・お問い合わせ  
企画調整課 田舎暮らし応援グループ  
☎76-3807

## 幸せになろうね

### 人権 心の扉 No.293 希望を胸に

2021（令和3）年 新しい年をむかえました。おめでとうございます。

正月は各暦の年初のこと、文化的には、旧年が無事に終わったことと、新年を祝う行事とされ、正月飾りをし、正月行事を行ったり、お雑煮やおせち料理を食べたりして、盛大に祝う日とされています。皆さんは、どのようなお正月を過ごされましたか。

### ♪ お正月 ♪

もう いくつ ねると お正月  
お正月には 凧あげて  
こまを まわして 遊びましょ  
はやく 来い来い お正月

この歌は 幼少の頃 だれもが口ずさんだ曲「お正月」の歌です。

明治34年7月「幼稚園唱歌」に掲載。作曲者滝廉太郎が幼児向けに編集したものでお正月をむかえる嬉しく、楽しい、わくわくした気持ちが伝わってきます。

今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、お正月もマスク着用、「初詣」短い時間での参拝（しかし祈りは深く）、「年始の挨拶」も遠慮して、家々でのお正月、故郷に帰ってくる予定の家族も帰れない。子どもたちが楽しみにしているお年玉の減少（笑）病気への感染など、数々の不安を心に感じ、通常のお正月とは少し違いました。その中で、心が温かくなる「年賀状」。昨年、コロナ禍で会いたくても会えなかった遠くにいる友人から届けられた年賀状。挨拶とともに、近況が一言添えられ、嬉しく、元気をもらい、今年は会えることを強く願います。

### 「人権」とは

「全ての人が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持つ権利」であり、誰にとっても身近で大切なもの、違いを認め合う心によって守られるもの。先が見えない現代社会、何が起るのかわからない。コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、「コロナ差別」「コロナいじめ」と呼ばれる様々な人権問題が発生しています。コロナに心も感染しないように、心豊かな日々、笑顔でいつも笑える日々、小さな感動や大きな感動もたくさん心で感じ、自分の「幸せ探し」をしながら、心わくわく希望を胸に進みましょう。

今年の干支はうし年。ゆっくり、ゆっくり、だけど力強く前進～すぐそこに「春」。

私自身も人生の“春”をめざして、元気にスタートです。今年もよろしく願いいたします。

九重町隣保館人権啓発指導員 安藤千恵美

第81回  
**ふるさとの文化財探訪**

375年前のくじゅう連山

文化財調査員 種村 英大

現竹田市久住町（旧肥後藩領）に所在する猪鹿狼寺に、正保二年（一六四五）に描かれた絵図を写して作られたとされる、くじゅう連山を描いた「野」と「山」の絵図が存在する。この絵図は、宝暦七年（一七五七）七月に書かれた裏書があり、どのような意図で作成されたものであるかが伺える。

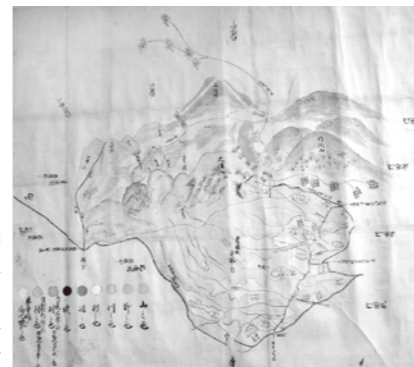
裏書によると、宝暦七年四月肥後藩領の瀬の本に、公領の湯坪村より入込み、切り開かれた。そのため、領分の絵図を調べるよ并手代と村庄屋を連れて、かの地に出かけて調査して絵図を作成するようにと命じられた。

調査をして作成した絵図ではわからないところがあるので、同七月役所から正保二年の絵図の写しを見せてもらい、さらにその写しを作成したという。この絵図は、豊後国の中でも、肥後藩領を中心としながらも、隣接する岡藩の直入郡、天領の玖珠郡の村の様子まで描かれている。境界部分を黒で目立つように描いていることから、領地の境界を意識したものであることがわかる。

また、山の色・野の色・川の色・村の色と、地目区分、すなわち土地利用区分が色分けされている。その中でも特に「野」と「山」を意識したものであることが見て取れる。最も広範にわたる景観が「野」であり、現在の南側の登山口周辺から広がる森の景観は、もともとは「野」であったことが伺える。

「久住山」・「朽網山」（現大船山か）・「三俣峠」など、くじゅう連山の主峰が目立つように記載されており、象徴的な山を意識して描いている。道では、岡藩領と天領に続く道が、特に意識されていることが見て取れる。

また、山上へ向かう道は、九重山信仰の中心地である山上の「新池」（御池）の所の本堂へと続き、その先には「中御門」と称する火山の噴気孔（硫黄山）と思われる炎の絵が描かれた箇所へと続く。約三七五年前のくじゅう連山の山中の様子を残す貴重な絵図である。



正保の絵図（写）



令和3年…今年はどうなるのでしょうか

明けましておめでとうございます。九重町図書館は1月5日(火)から開館しております。さて、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、図書館でのマスク着用、手指の消毒、文化センター入口での検温(サーマルカメラによる体温測定)のご協力を引き続きお願いしています。また、館内に本の除菌ボックスも設置していますので、心配な方はぜひご利用ください。新年だというのに注意喚起から始まるのが悲しくもありませんが…それでも図書館が今年も通常通り開館できることが喜びです。本年もどうぞよろしくお願いたします!!

【絵本で新年を感じてみる】

今年は何年ですね。

「十二支のはじまり」(日本の民話絵本/岩崎京子・文) ★うしはまへのばんから ごそごそしたくをしたんだと…「わしはのろいからね。いまからいけばちょうどええ」これをきいたねずみはうしのせなかにとびのった…とあります。十二支の1番目と2番目になったねずみとうしの場面です。お子さんと読むのもいいですし、大人だって絵本を読んでもいいじゃないですか?新しい発見があるかもしれません!



みなさんのおうちのお雑煮はどんな具が入ってどんな味?

「おぞうにくらべ」(行事とたべもののおみかかせ絵本/宮野聡子・作)

いろいろな地域のおぞうを紹介しています。★もちをくるみだれにつけて食べる「くるみぞうに」(おもに岩手県)★白髪が生えるまで長生きできるようにと根つきのねぎをいれる「根つきねぎのぞうに」(主に富山県)などなどご当地ぞうにがたくさん!ぜひあまったお餅でやってみてはいかがでしょう。

寄贈書の紹介

音楽・合唱などに興味のある方必見!佐藤真(さとうしん)先生をご存知でしょうか?「大地讃頌」を作曲されたことでも有名です。その佐藤真先生の楽譜や資料を町内に住む方が図書館に寄贈してくださいました。大変貴重な資料ですので書庫に保管しています。見てみたいという方はお気軽にお尋ねください。



おはなし会は 毎月第2土曜日 10時半～11時

12月のおはなし会の様子▶

1月のおはなし会は「チームそらまめくん」の皆さんでした。2月のボランティアグループは「スター」の皆さんです!(2月13日予定)おはなし会ではその日に来てくれたお友だちにあわせて本を読んでいます。どうぞお気軽にお越しください。お待ちしております!



新刊・新着図書案内 ~今年は何年。のんびりと堂々と、たくさん食べて眠って本を読みましよう!~

- 児童書・コミック
●一般図書
●一冊図書
七田式究極の読み聞かせ
新しい回想レクリエーション「人生紙芝居」
イライラしない心のコントロール術
生きるって、なに?
一城一話55の物語
るるぶ京都大阪2021
避難所に行かない防災の教科書
武器としての「資本論」
ブロークン・プリテンに聞け
1日15分の読み聞かせが本当に頭のいい子を育てる
信頼される先生への4分2秒
大人のための、痩せる食べ方
姿勢が良くなる本
シニアを笑わせる49のネタ
志麻さんのベストおかず
少ない物で「家族みんな」がすっきり暮らす
スズメからの贈り物
にっぽんのスズメと野鳥仲間
「免疫力」を上げて病気が知らずの体になる!
図解ストレス解消大全
年をとってもちがまないまがらない
ハツ江おばあちゃんの定番おかず
辺境メシ
にゃんたま
演歌&歌謡曲ベストヒット150
大きな音符のおとなの定番レパートリー100
基礎から学ぶ鉛筆デッサン
石川聡、岡田浩志、代々木ゼミナール造形学校

町からのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため掲載している行事・相談会などが延期または中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

第32回豊の国ねりんピック「美術展」作品募集

県内の高齢者が創作した作品を募集し、展示することで、高齢者の文化活動を促進するとともに、ふれあいと生きがいづくりを支援します。なお、第33回全国健康福祉祭岐阜大会美術展に出品する大分県代表作品の選考会も兼ねています。

募集期間

2月3日(水)～3月10日(水)

募集作品 絵画、彫刻・彫塑、工芸、書、写真

出品者資格 大分県内に在住する60歳以上(昭和37年4月1日以前に生まれた方)のアマチュア

開催期間

5月18日(火)～5月23日(日)

申込み・お問い合わせ 健康福祉課(☎76-3821)

各種相談(相談無料)

精神保健福祉相談(こころの相談)

とき 2月18日(木)午後2時～3時
ところ 玖珠総合庁舎 3階
内容 うつ病や認知症等の本人及び家族等に対する専門医による医療相談
相談料 無料
その他 前日までに事前予約必要
予約・お問い合わせ 県西部保健所 地域保健課(☎0973-23-3133)

2月は「相続登記はお済ですか?」月間です(相談無料)

期間 2月1日(月)～2月26日(金)
の午前9時～午後4時
※土日祝日はお休み
相談窓口 各司法書士事務所
内容 遺産分割、遺言、相続分など相続に関する問題と登記手続
相談料 期間中の相談は無料
お問い合わせ 大分県司法書士会(☎097-532-7579)

障がい巡回相談

とき 2月15日(月)
午後1時30分～午後3時
ところ 保健福祉センター
内容 主に身体・知的障がい等に関することや、ご本人またはご家族が日常で困っていることなど
その他 予約不要。相談無料
お問い合わせ 社会福祉法人すぎのこ村 Beeすけっと

☎0973-23-7897

行政書士会日田支部無料相談会

とき 2月4日(木)
午後1時～午後3時
ところ 九重町役場 1階会議室
内容 相続、遺言、農地転用、許認可申請、技能実習等外国人雇用等
お問い合わせ 大分県行政書士会日田支部会(☎090-8289-4664)

遺言等無料公証相談

とき 平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時
(土日・祝日を除く)
ところ 日田公証役場(日田市)
内容 ①遺言のほか、高齢者等の財産管理、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚給付、尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談
②会社定款や契約書類の認証等に関する相談
③相続問題に関する相談
その他 電話で事前受付が必要
申込み・お問い合わせ 日田公証役場(☎0973-24-6751)

大分県交通事故相談

【電話・面接相談】
とき 月曜日～金曜日(祝日、振替休日、年末年始の休日を除く)
午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分
ところ 大分県庁 別館5階
お問い合わせ 交通事故相談所(県生活環境部生活環境企画課内) ☎097-506-2166
【巡回相談(予約制)】
とき 2月9日(火)
午前10時30分～午後3時
ところ 県西部振興局(日田市)
お問い合わせ 県西部振興局(☎0973-23-2200)
【悩まずごんごい労働相談週間】
労働委員会は、労使紛争を解決するための専門的な行政機関です。大分県労働委員会では、解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話、来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。
期間 2月1日(月)～2月7日(日)
受付時間 【平日】 午前9時～午後8時 (来所の受付は午後7時まで) 【土日】 午前9時～午後5時



〔来所の受付は午後4時まで〕  
■相談方法  
〔電話相談〕  
〈相談専用ダイヤル〉  
☎097・536・3650  
〈その他のダイヤル〉  
☎097・506・5251  
☎097・506・5241

〔来所相談〕

大分県労働委員会事務局（大分県庁舎本館3階）  
※この期間以外でも、平日（午前9時～午後5時）であれば、随時労働相談を受け付けています

■お問い合わせ  
県労働委員会事務局  
☎097・506・5241

民事介入暴力集中相談所の開設

暴力団等に関する悩み事は、早い相談が解決の決め手です。暴力団等が関係した被害や不当な要求等の困り事について、弁護士、暴力団担当警察官及び暴力追放相談委員が、面接または電話による相談に応じます。相談の秘密は守られます。

■とき 2月19日(金)  
午前10時～午後4時  
■ところ コンパルホール309会議室（大分市）  
■相談料 無料  
■電話相談  
☎097・538・4704

■お問い合わせ 公益財団法人暴力追放大分県民会議  
☎097・538・4704

お知らせ

ハンセン病患者の御家族に補償金を支給しています

「ハンセン病患者家族に対する補償金の支給等に関する法律」に基づき、対象となるハンセン病患者の御家族の皆様に、国から補償金が支給されます。補償金の請求書の提出や請求に関するご相談については、【厚生労働省補償金担当窓口】にご連絡ください。詳しい補償金制度については、厚生労働省または大分県ホームページでご確認ください。

【厚生労働省 補償金担当窓口】  
■電話番号  
☎03・3595・2262

■メールアドレス  
hosyoukin@mh.w.go.jp

■受付時間 月曜日～金曜日（土日祝日、年末年始を除く）の午前10時～午後4時

■お問い合わせ  
県健康づくり支援課  
☎097・506・2665



▲県HP

ミツバチの飼育には届出が必要

平成25年1月より改正養蜂振興法が施行され、原則すべてのミツバチ飼育者について養蜂飼育届の提出が必要となりました。

詳しくは、西部振興局 農山村振興部までお問い合わせください。

■様式の入手先 大分県ホームページの畜産技術室「養蜂振興に関すること」のなかの届出様式等

■お問い合わせ  
県西部振興局 農山村振興部  
☎0973・22・2585

自死遺族のご遺族

ご遺族が少しでもごころの安らぎを取り戻していただくことを願いつどいを開催します。ご参加をお待ちしています。

■対象 大切な方を自死で亡くされたご遺族

■とき 3月4日(木)  
午後2時～午後4時

■ところ 大分県ごころとからだの相談支援センター（大分市）

■内容 参加者の気持ちの分かち合いをします

■参加料 無料（事前申込必要）  
■申込締切 2月25日(木)

■その他 来所時は体調確認とマスク着用をお願いします

ク着用をお願いします  
■お問い合わせ 大分県ごころとからだの相談支援センター  
☎097・541・6290

訓練コース説明会参加者募集

再就職を目指す、求職者のみなさん。職業訓練施設を見学して、あなたにぴったりの訓練コースを見つけませんか。

■とき 2月16日(火)午前9時30分～午後4時30分

■ところ ポリテクセンター大分

■申込方法 所轄のハローワークまでお問い合わせください

■お問い合わせ  
ポリテクセンター大分  
☎097・529・8615

放送大学入学生募集

放送大学は、2021年4月入学生を募集しています。

■授業科目 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます

■オープンキャンパス 1月31日(日)、2月14日(日)、3月7日(日)

■出願期間  
【第1回】2月28日(日)まで  
【第2回】3月16日(火)まで

お問い合わせ

放送大学大分学習センター  
☎0977・67・1191

試験・講習会

県立日田高等技術専門学校 令和3年度訓練生募集(中期)

■募集期間

1月20日(水)～2月10日(水)  
■募集科名・定員・対象者  
【オフィスビジネス科】

・定員 20人  
・対象者 令和3年4月1日現在18歳～39歳の方、離職者等、新規高等学校卒業予定者等

【ガーデンエクステリア科】

・定員 20人  
・対象者 離職者等、新規高等学校卒業予定者等

■入校試験 2月14日(日)

■合格発表 2月17日(水)

■授業料 無料（入校時に教科書等の実費が必要）

■申込方法 各ハローワークで職業相談後、願書を提出してください

■お問い合わせ  
県立日田高等技術専門学校  
☎0973・22・0789

点訳・音訳ボランティア養成講習会

■実施主体 社会福祉法人大分県盲人協会

人協会 大分県点字図書館  
■応募条件 ①原則として講習会を毎回受講できる方、②パソコンをお持ちで簡単な操作のできる方、③講習会終了後はボランティアとして継続して点字図書館における点字図書・録音図書等の製作等に協力できる方

お知らせ

点訳ボランティア養成講習会

「点訳ボランティア養成講習会」  
・とき 毎週金曜日の午前10時～正午  
・募集人員 15名程度  
・その他 講習会の後半にはパソコンによる点訳の実習を行う  
【音訳ボランティア養成講習会】  
・とき 毎週火曜日の午前10時～正午  
・募集人員 16名程度  
・その他 講習会ではパソコンを使用したデジタル録音を行う  
【共通項目】  
■期間 令和3年4月～令和4年3月の1年間（延40回程度）  
■受講料 無料  
■ところ 大分県点字図書館（大分県盲人福祉センター2階）  
■応募期限 3月16日(火)  
■その他 応募方法や詳細はお問い合わせください。応募者多数の場合は抽選により決定

■お問い合わせ 社会福祉法人大分県盲人協会 大分県点字図書館  
☎097・538・0399

令和3年度 奨学生募集

本会では、経済的理由により修学困難な玖珠町・九重町出身の高等学校・大学及びこれに準ずる学校の学生を対象として、奨学金の貸与事業を実施しています。貸与を受けたい方は、次により出願してください。

●応募資格

- 1. 九重町または玖珠町に住民票があり、現に居住する方。またはそのお子さんで、学校教育法に規定する高等学校・大学及びこれに準ずる学校に在学または進学予定の方。
- 2. 学業人物ともに奨学生としてふさわしい方。
- 3. 経済的理由により、学費の支払いが困難な方。

●奨学金の貸与期間と金額

- 1. 奨学金を貸与する期間は、正規の最短就学期間です。
- 2. 奨学金は下記の種類で「希望選択制」です。

区分	貸与月額
高校生	15,000円
大学・大学院生等	20,000円、30,000円のいずれか

●採用予定数

高校生：7名程度 大学生・大学院生等：12名程度

●出願手続き

玖珠郡育英会の指定用紙（奨学生願書）に必要事項を記載して、玖珠郡育英会に提出してください。

出願手続に必要な添付書類

- ①戸籍抄本（本人のもの） ②所得証明書（家計支持者（父母等）の所得証明）
- ③滞納のない証明（保護者の納税関係証明 玖珠郡育英会様式）
- ④奨学生推薦調書（高等学校、大学等新入学者は出身中学校、高等学校の調書、その他在学中の学生は在学校の調書） ⑤履歴書
- ⑥写真（願書用。縦3cm×横2.5cmの免許用サイズ）

●出願期間

令和3年1月12日（火）～2月12日（金）

出願先  
お問い合わせ

公益財団法人 玖珠郡育英会事務局 ☎76-3816  
〒879-4895 九重町大字後野上8-1 九重町役場 教育委員会内



▲玖珠郡育英会HP



# こちら119番

## 『冬の体調管理』



「みなさん、体調管理は大丈夫ですか？」

寒い時期は、日中と夜の寒暖の差が激しく、その変化に身体の調節機能がついていけなくなり、体調を崩したり持病が悪化したりすることがあります。皆さんもそのような経験があるのではないのでしょうか。

気温が下がると家の中でも、温度差による急激な血圧の変化で脳卒中や心筋梗塞などの血管障害を引き起こすことがあります。これらは時に命を奪う危険な病気です。寒暖の差で特に気をつけなければいけないのは、「入浴」です。温かい部屋から寒い脱衣所や浴室に行く際や、冷えた体で温かいお湯につかる時は特に注意が必要です。

### 【対策】

- お風呂の温度は低めにして長時間の入浴は避ける。
- 入浴前にシャワーを出し浴室を温める。
- 脱衣所も暖房器具などで温める。
- 入浴の前にコップ一杯の水分を補給する。



寒い季節では、普段の生活に少し工夫をする事が大切です。

また、万が一入浴中に事故が発生した場合は応急手当として、まずは浴槽から救出して下さい。もし救出が出来ない場合には、浴槽の栓を抜いて、顔がお湯につからないようにし、すぐに救急車を要請して下さい。意識・呼吸がない場合には、心肺蘇生を行って下さい。

これからの季節、体調管理には十分気を付けて日々お過ごし下さい。

お問い合わせ 玖珠消防署 警防係 ☎ 72-2141

## 編集後記

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。今年の干支は丑です。私は子どもの頃、角を切った牛しか見たことがなく、牛に角があることを知りませんでした。そのため、私が書いた年賀状の牛を見て、家族は「なんで猫を書いているんだ？」と思ったそうです。あわてて角を書き足してポストに投函したのですが、年末年始はこのことがいまだに笑い話になったりします。そんな丑年。今年、皆さんとたくさん笑って笑顔で過ごせる一年になりますよう願ひいたします。 Tomo

交通安全 2020-12月末				
町内地区別事故発生状況				
地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者		
東飯田	0	5	3	26
野上	1	2	3	48
飯田	0	10	6	132
南山田	0	7	5	69
計	1	24	17	275

## 2021年1月・2月休日当番医

● 病院	月	日	医療機関名	住所	電話
● 病院	1月	24日	矢原 医院	野上	77-6121
		31日	荒木 医院	森	72-2466
	2月	7日	北山田クリニック	北山田	73-2030
		11日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		14日	玖珠記念病院	塚脇	72-1127
		21日	麻生消化器科内科	山田	72-7100
23日	友成(町田)医院	町田	78-8811		

● 歯科医	月	日	医療機関名	住所	電話
● 歯科医	1月	24日	高木 歯科医院	日田市	0973-22-2317
		31日	せさき 歯科	日田市	0973-23-6481
	2月	7日	高田 歯科医院	日田市	0973-28-7019
		11日	吉武 歯科医院	玖珠町	72-0615
		14日	武内 歯科医院	日田市	0973-22-3034
		21日	おの歯科クリニック	日田市	0973-22-6118
		23日	秋吉 歯科医院	玖珠町	72-0421

＜発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について＞

○「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください

○「かかりつけ医がない場合、診療時間外の場合」 受診相談センター (24時間対応) ☎ 097-506-2755

★都合で変更する場合があります。

このえ健康ダイヤル ☎ 0120-511-658 (24時間年中無休無料健康相談)

急なケガの対応・病院のかかり方 ことこのえの相談などご相談ください

## 人の動き

12月1日~12月末日届出分

### ■人口と世帯

人口	9,122 人	(-19)
男	4,365 人	(-3)
女	4,757 人	(-16)
世帯	3,886	(-7)

( ) は前月からの増減

### 出生

おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
岩本 桐治	男	哲 尚	中村中一
木村健太郎	男	恭 介	下右田(野)
佐藤 碧音	男	大 輔	中央五
矢幡理喜人	男	直 喜	豊後中村住宅

### 弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
秋 好 憲	76	中央五
安 部 茂 樹	93	書 曲 二
梅 木 敏 子	73	西
甲 斐 拓 也	24	川 西 三
白 地 マチ子	74	黒 猪 鹿
滝 石 ひろし	81	釜 の 口
中 川 照 子	94	旭
帆 足 由喜子	90	川 下 北
松 木 八千枝	92	北 恵 良 二
森 シツカ	100	年 の 神

町の面積/271.37km<sup>2</sup>

町の木/くぬぎ

花/ミヤマキリシマ 鳥/カッコウ

## 俳句の基本

多作多捨

ためらいて五年日記を買いにけり 野木チズ子  
ずっと買い続けてきた五年日記、齢を積み今年はずうしようかとふとためらいが、でも「買いにけり」でいい切ったところで気持ちもすっきりと。

初東風や行き交う人の遠会釈 原田 勝子  
「東風」という響きは春の訪れを感じさせますが、実際にはまだ冷たい風。遠会釈でコロナ終息の願いが伝わります。

初明かり森羅万象身じろがず 藤澤 泉溪  
森羅万象は、天地間に存在する、数限りないすべてのももの(万物)や事象。身じろがずでどこまでも静寂感が。

湯どうふの酔の回るや恋ばなし 佐藤八千子  
酔が回ったのは恋ばなし?それとも湯豆腐で飲むお酒のせいでしょうか。俳句の愉しさを教えてくれる一句です。

## 読者俳句

【訂正とお詫】 広報このえ12月号の豊國さんの句は、正しくは「十二月八日御仏飯の乾き」でした。訂正してお詫びいたします。(こごりゆうしよう)

ふるさとの囲炉裏に両手かぎ予過去 左世美  
神鈴の響かぬ今年初詣 則 子  
幼子のなんぞでなでや冬ぬくし 律 子  
鎌鼬恋はここから走り出す 豊 子  
有り余るスマホの機能冬銀河 直 子  
無意識の我にかけこえ去年今年 末 子  
通い路の女松この秋枯れ過ぎし 香 子  
子や孫の帰省叶わぬ除夜の雪 桐 子  
寒風は命の味よ千大根 重 子  
吉 友 澄

振り返る己が軌跡去年今年 恒 己  
牡丹雪紅手染めてママの笑み ヤスコ  
門松や君より届く傑作よ 好 美  
葉牡丹の魔力秘めたるうねりかな いづみ  
霜柱大地押し上げ空仰ぐ 純 子  
父母も湧蓋も冬の眠りかな 紀久子  
凜として霧氷連なる大船山 一 子  
正月や四方拝して密を避け 文 雄  
賀状書くひとりひとりの顔浮かべ 良 子

## 佳作 十八席

（選者の声）現在、九名の部員ですが、一年間全員出席で月の一度の句会を楽しんでいます。ペテランの方から初心者までメンバーは様々ですが、皆さん同レベルの闘いをして頼もしい限りです。興味のある方はぜひ句会をご見学ください。

九重寿大学俳句ゼミ (俳句ゼミナール) は一年間の成果をまとめ毎年十句集を発行しています。年頭にあたり令和二年度の代表作品をご紹介します。

煩惱のひとつを捨てて年は明け 佐藤 文雄  
麩校のまだ揺れてゐる秋桜 西田志のぶ  
ささやかに三密さけし米寿の膳 佐藤 陽子  
三密を逃れすすきの風になる 甲斐加代子  
天高し手塩にかけた牛を売る 竹尾きくみ  
父の日やきのうのような肩車 甲斐 順子  
鉛筆もことばも削る夕薄暮 時松由美子  
ホオジロの黄色い話そつと聴く 林 香澄  
夏草や旧かな文字の道しるべ 竹石 末子

## 歳時記

### 七草

「七草」新年の季語で「七種」とも言い、正月七日に食べる粥の材料。湧き水ですすぐ七種は新味が溢れます。「揃いけり」の詠嘆で自信作の料理が出来そうです。「ななくさに更に嫁菜を加えけり」という虚子の句を思い浮かべます。

湧水にすすぐ七草揃いけり 吉光ヨウ子

## ふるさと探訪



2月号の締め切りは、1月25日(必着)でお願いいたします。選者(古後粒勝)宅にハガキやショートメールで直接送付いただいても結構です。住所(九重町大字栗野1414番地)



広報このえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。

広報このえは、UD文字を使用しています。



# 広報ここのえ 新春クイズ

次の九重町や広報ここのえに関するクイズに全問正解した人の中から、抽選で2名様に賞品をプレゼント。みなさんのご応募をお待ちしています。

## Q 1

九重町の特産品でもある「今年の干支」の動物は？

- ①牛
- ②イノシシ
- ③ニワトリ

ヒント



## Q 2

九重町マスコットキャラクターの名前は？

- ①ハナちゃん
- ②ココちゃん
- ③ミヤちゃん

ヒント 公式サイト



## Q 3

今年、山の日の全国大会が大分県で開催されます。“山の日”は●月？

- ①2月
- ②8月
- ③11月

ヒント

第5回「山の日」記念  
全国大会ホームページ



## Q 4

九重町長は何番？

- ①
- ②
- ③



ヒント 広報ここのえ1月号 4ページ

## Q 5

昨年12月に、ホッケーの全国大会へ女子・男子ともに出場したのは、玖珠●●高校

- ①美山
- ②ここのえ
- ③くじゅう

ヒント

広報ここのえ1月号 5ページ

## Q 6

九重町図書館ではおはなし会を毎月開催しています。いつ開催されている？

- ①第2土曜
- ②毎週日曜
- ③第1月曜

ヒント 広報ここのえ1月号 12ページ

## Q 7

九重町農業委員会は、農業委員と農地利用最適化推進委員の合計何名で活動している？

- ①23名
- ②10名
- ③35名

ヒント

広報ここのえ1月号 3ページ

## 応募方法

はがきに、クイズの答え（番号）・住所・氏名（フリガナ）・電話番号を記入して応募してください。

- ◆あて先／〒879-4895  
九重町大字後野上8-1  
九重町役場 企画調整課 広報係
- ◆応募資格／九重町内在住の方
- ◆締め切り／2月15日（月）【必着】
- ◆当選発表／当選者への商品の発送をもってかえさせていただきます

※寄せられた個人情報は商品の発送のみに使用します

ぜひご応募ください！

